

佐伯総合建設(株) 安全協力会

第2回 「職長・安全衛生責任者教育」を開催しました

日 時： 10月26日(金)・11月9日(金) (2日間)
9時30分～17時30分
場 所： 大口市健康文化センター ほほえみプラザ
(4階研修センター ほほえみホール)
参加者： 各協力会社 37名
講師： (株)辻安全サービスセンター 所長 辻 宏夫 氏
(佐伯総合建設(株)：外部講師)



佐伯総合建設(株)安全協力会では、建設現場で作業する一人ひとりが安全意識・安全知識を高め、「災害ゼロ」で建物を完成させ、お客様に気持ち良くお引渡してできるよう、各協力会社の社員や作業者を対象に安全衛生教育を実施しております。

職長・安全衛生責任者教育は、安全衛生法第60条、規則第40条に規定される法律で定められた特別安全教育です。一般的には作業現場で指揮監督する立場の作業員(職長)や、元請等との連絡調整を図る立場の作業員(安全衛生責任者)に対して教育を実施しますが、佐伯総合建設(株)安全協力会は、建設現場に入場する全ての作業従事者を対象に、安全衛生に関わる基礎知識やリスクに対する予測及び管理能力や手法(リスクアセスメント、KY)を習得し、全員で建設業労働安全衛生マネジメントシステム(OOHSMS)を運用し、安全・安心な職場環境を造り上げ、より良く(品質)、より価値のある(コスト)、より早く(納期)、より安心(安全)な建物づくりを目指します。



講師 辻先生



講習の様子



女性を含むグループ討議の様子

2日間の講義は、テキスト重視の詰め込み講義ではなく、DVDやグループ討議を効果的に活用し事例を混ぜた実践的な内容でした。

今回は佐伯総合建設の社員参加も多く、社員がリーダーとなり、現場での朝礼・指示を実際に行ったり、リスクアセスメントを行ったりしました。

協力会社の皆様ご参加ありがとうございました。

